

■ 吉田小学校敷地内の樹木の伐採について



桜①：伐採予定
ベッコウダケ



桜B



桜C



桜A



イチョウA：



桜②伐採予定
枯死状態



桜③伐採予定
枯れ枝多い



桜E



桜D

過日、市役所から委託された樹木医さんにより敷地内の樹木を診ていただきました。その結果は、
【桜①②③は、上記の理由により伐採。桜A～桜Eは、枝の落下の恐れあり、経過観察によっては伐採する。】と報告を受けました。桜①②③は、今年度中に伐採したいと考えております。
桜①～③桜A～Eには、白いスズランテープが幹に巻き付けてあります。冬場の風が強い日や降雪時には、注意する必要がありますので、全児童には、危険箇所として指導してあります。



※ ベッコウダケは、生きた組織に侵入して樹木を衰弱させる性質を持っています。樹木の根元に発生し腐朽させていくので、寄生された樹木は倒木する危険性があります。

■ お知らせ

校庭の樹木を伐採することは、とても残念なこととお考えの方もおられると思います。今回伐採予定の桜は、枯死または、それに近い状態です。倒木の恐れもあり児童の生命の危険も危惧されます。学校の樹木の中には、卒業記念樹など簡単には伐採できないものもあると思います。情報をお持ちの方は、学校までお知らせ下されれば幸いです。

■ なかよく



企画委員さんが、「おもいやり算」の「わり算」で、傘が一つしか無かったら「2人でひとつの傘に入ろう。分け合おう」という劇をしてくれました。今年のいじめ防止活動のポスターとして採用された伊勢崎南小の6年生の作品「ぼくが傘になる」を校内に掲示しています。どちらも、「黄色の傘」が重要な鍵を握っています。傘が、雨をしのぐだけの意味ではないことを理解させたいですね。

■ 情報モラル研修講座

セーフネット標語「おぜのかみさま」

標語【標語の内容】	【子どもたちを守りたい】
お おくらない(写真)	児童ポルノの被害から
ぜ ぜったいに会わない(ネットで知り合った者)	性犯罪の被害から
の のせない(個人情報)	個人情報の漏洩から
か かきこまない(悪口など)	ネット上のいじめから
み みない(有害サイト)	有害サイトから
さ さがさない(出会い)	コミュニティサイトから
ま まもる(ルール)	ネット依存から

富岡警察署の生活安全課、工藤巡査部長さんを講師にお迎えし、インターネットやスマホの危険についてお話をいただきました。その中で「おぜのかみさま」を教えてくださいました。家庭のWi-Fiは、フィルタリングの機能が効いていないとのこと。使用ルールをきちんと決めておきましょう。



■ 生命を育む講座



■ 最高のクリスマスプレゼント



プレイルームにある「ブック愛ランド」に、クリスマスが近づくと飾られる本があります。「賢者のおくりもの」です。原作者は、「オー・ヘンリー」ブック愛ランドに飾られた絵本の挿絵は、「いもとようこ」さんが描いています。クリスマスのプレゼントを買うために、自分のいちばん大切な宝物を手放してしまう夫婦の愛の物語です。

群馬県助産師会の飯田様、井田様を講師に迎え、4・5・6年生対象に実施しました。

大竹心絆さん親子が代表で出産の演技を披露、助産師さんが大きなはさみでヘソの緒を切り、心絆さんが「おぎゃー」と生まれました。とても上手に堂々とやりきりました。お母さんが「ぎゅっ」と抱きしめると参加して下さった保護者の方達も思わずもらい泣きでした。他にも、校務員の瀬間さんの娘さんである仁美さんがゲストで来て下さり、お腹にいる8ヶ月の赤ちゃんの心臓の音を聴かせてくれました。「生きているだけで 100点満点」「自分の命 他人の命」どれも大切な命であることを心に刻んだ講座となりました。

